

# 広域的な地域活性化基盤整備計画 事後評価

ぐんま せいもう ちいき  
群馬西毛地域(観光振興)  
世界遺産と碓氷・奥多野観光の“周遊性アップ”

ぐんま  
群馬県

関係市町村(安中市、富岡市、藤岡市、吉井町、神流町、上野村)

平成26年10月



# 拠点施設

施設名	富岡製糸場	所在地	群馬県富岡市富岡
設置主体	公共	管理・運営主体	公共
設置(予定)年月		拠点施設の区分	第2条2項3号 (教養文化施設)
広域的特定活動の区分	第2条1項1号口 観光旅客に対する観光案内活動	拠点施設の整備の有無	有 ・ (無)
<b>拠点施設の現況及び計画期間内の整備計画等</b>			
<p>&lt;概要及び整備計画&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・富岡製糸場は、明治5年に明治政府が日本の近代化のため最初に設置した官営器械製糸場であり、日本の産業を世界に知らせるととも、日本の文化、経済の発展に大きく貢献した。現在も、繰糸場、繭倉庫、事務所等などの主要建物は創業当初のままの状態で保存されている非常に貴重な建物のため、「世界遺産登録」に向けた取り組みを実施している。(平成19年1月に世界遺産暫定一覧表に記載)(富岡製糸場 平成19年入場者数 264,485人)</li> </ul> <p>&lt;拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業との一体性&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・世界遺産登録に向けた取り組みにより、今後はより一層の観光集客が期待される富岡製糸場と、周辺観光資源とのアクセス強化、また鉄道利用者のための周辺道路の交通安全、景観改善のため、基幹事業を実施し、円滑な交通ネットワークの形成、道路利用者の安全確保、富岡製糸場と一体となった町並み整備を行う。</li> </ul> <p>&lt;目標と広域的特定活動・拠点施設との関係&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・群馬西毛地域にある各観光資源とのアクセス強化、及び交通利用者の安全確保を図ることにより、広域的観光拠点が形成し、広域的観光客数の増加が期待できる。</li> </ul>			
<b>拠点施設で行われる広域的特定活動の内容</b>			
<p>&lt;現況&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・富岡市において富岡製糸場の世界遺産登録を見据えた町づくりを行っているほか、解説員の解説付きの施設見学などの活動を行い、多くの観光者が訪れている。</li> </ul> <p>&lt;将来&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・周辺観光資源とのアクセス向上並びに魅力的な道路景観を整備すること、及び富岡製糸場の世界遺産登録への取り組みにより、今後は一層の観光者の増加が見込まれる。</li> </ul>			
<b>広域的特定活動との関係</b>			
<p>&lt;拠点施設整備の蓋然性&gt;</p> <p>&lt;拠点施設に設定した理由&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・富岡製糸場周辺には、多くの観光資源が点在しており、それらを相互に連携、ネットワークさせるとともに、道路利用者の安全性の確保を図ることで、魅力的な広域観光拠点の形成が期待できる。</li> </ul>			
<b>重点地区(設定する場合に記述)</b>			

# 拠点施設

施設名	めがね橋・旧中山道坂本宿地区	所在地	群馬県安中市松井田町
設置主体	公共・民間	管理・運営主体	公共・民間
設置(予定)年月		拠点施設の区分	第2条2項2号 (一団地の観光施設)
広域的特定活動の区分	第2条1項1号ロ 観光旅客に対する宿泊、商業活動	拠点施設の整備の有無	有 ・ (無)
<b>拠点施設の現況及び計画期間内の整備計画等</b>			
<p>&lt;概要及び整備計画&gt;</p> <p>・めがね橋・旧中山道坂本宿地区には、富岡製糸場とともに「富岡製糸場と絹産業遺産群」として世界遺産登録を目指している『めがね橋』、旧中山道の宿場町として栄えた『坂本宿』などの歴史的資産とともに、旧JR信越線を利用したトロッコ列車を運行している『鉄道文化村』、及び温泉による入浴施設である『峠の湯』、貸コテージの『碓氷峠くつろぎの郷』といった施設が近接している。(温泉施設1カ所、宿泊施設コテージ7棟)(鉄道文化村 平成18年度入園者 191,473人)</p> <p>&lt;拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業との一体性&gt;</p> <p>・観光資源が近接している本地区と周辺観光資源とのアクセス強化、及び歴史的町並み景観づくりのため、基幹事業を実施し、円滑な交通ネットワークの形成、魅力的な町並み整備を行う。</p> <p>&lt;目標と広域的特定活動・拠点施設との関係&gt;</p> <p>・歴史的町並み景観づくり及び群馬西毛地域にある各観光資源とのアクセス強化により、広域的観光拠点が形成され、広域的観光客数の増加が期待できる。</p>			
<b>拠点施設で行われる広域的特定活動の内容</b>			
<p>&lt;現況&gt;</p> <p>・鉄道文化村からめがね橋までの各種観光資源をつなぐ遊歩道「アプトの道」を整備するなど、地区内の各観光資源の連結により、観光客の集客を図っている。</p> <p>&lt;将来&gt;</p> <p>・周辺観光資源とのアクセス向上並びに魅力的な道路景観を整備すること、及びめがね橋の世界遺産登録への取り組みなどで、今後はより一層の観光者の増加が見込まれる。</p>			
<b>広域的特定活動との関係</b>			
<p>&lt;拠点施設整備の蓋然性&gt;</p> <p>&lt;拠点施設に設定した理由&gt;</p> <p>・めがね橋・旧中山道坂本宿地区周辺には、多くの観光資源が点在しており、それらを相互に連携、ネットワークさせるとともに、魅力的な広域観光拠点の形成が期待できる。</p>			
<b>重点地区(設定する場合に記述)</b>			

## 拠点施設

施設名	多胡碑記念館	所在地	群馬県多野郡吉井町池
設置主体	公共	管理・運営主体	公共
設置(予定)年月		拠点施設の区分	第2条2項3号(教養文化施設)
広域的特定活動の区分	第2条1項1号ロ 観光旅客に対する観光案内活動	拠点施設の整備の有無	有 ・ (無)
<b>拠点施設の現況及び計画期間内の整備計画等</b>			
<p>&lt;概要及び整備計画&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多胡碑は、奈良時代初期、西暦711年に多胡郡が誕生したときの建郡の碑で、その内容、優れた書体から国特別史跡に指定されている。多胡碑に隣接する多胡碑記念館は、多胡碑の歴史、書道史、古代文字等の研究資料や古碑のレプリカなどが展示されている。(多胡碑記念館 平成18年度入館者数 6,817人)</li> </ul> <p>&lt;拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業との一体性&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多胡碑記念館と周辺観光資源とのアクセス強化を図るため、円滑な交通ネットワークの形成を行う。</li> </ul> <p>&lt;目標と広域的特定活動・拠点施設との関係&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・群馬西毛地域にある各観光資源とのアクセス強化により、広域的観光拠点が形成され、広域的観光客数の増加が期待できる。</li> </ul>			
<b>拠点施設で行われる広域的特定活動の内容</b>			
<p>&lt;現況&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多胡碑記念館では、多胡碑の一般公開や、各種写真展、書道展などのイベントを実施し、集客の増大を図っている。</li> </ul> <p>&lt;将来&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・周辺観光資源とのアクセス向上により、富岡製糸場などからの歴史的資源目的の来訪者により、今後は一層の観光者の増加が見込まれる。</li> </ul>			
<b>広域的特定活動との関係</b>			
<p>&lt;拠点施設整備の蓋然性&gt;</p> <p>&lt;拠点施設に設定した理由&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多胡碑記念館周辺には、多くの観光資源が点在しており、それらを相互に連携、ネットワークさせることにより、魅力的な広域観光拠点の形成が期待できる。</li> </ul>			
<b>重点地区(設定する場合に記述)</b>			

# 拠点施設

施設名	恐竜センター	所在地	群馬県多野郡神流町神ヶ原
設置主体	公共	管理・運営主体	公共
設置(予定)年月		拠点施設の区分	第2条2項3号 (教養文化施設)
広域的特定活動の区分	第2条1項1号ロ 観光旅客に対する観光案内活動	拠点施設の整備の有無	有 ・ (無)
<b>拠点施設の現況及び計画期間内の整備計画等</b>			
<p>&lt;概要及び整備計画&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・恐竜センターは、日本で最初の恐竜の足跡が発見された「恐竜の足跡」に近接された箇所の建てられ、巨大恐竜の骨格標本、貴重な恐竜化石などが展示されている博物館である。(恐竜センター 平成18年度入館者数 29,637人)</li> </ul> <p>&lt;拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業との一体性&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・恐竜センターと周辺観光資源とのアクセス強化を図るため、円滑な交通ネットワークの形成を行う。</li> </ul> <p>&lt;目標と広域的特定活動・拠点施設との関係&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・恐竜センターと群馬西毛地域にある各観光資源とのアクセス強化により、広域的観光拠点が形成され、広域的観光客数の増加が期待できる。</li> </ul>			
<b>拠点施設で行われる広域的特定活動の内容</b>			
<p>&lt;現況&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・恐竜センターでは、関東地方で唯一神流町で発見された恐竜の化石、及びモンゴルで発見された恐竜のレプリカなどを展示しており、多くの観光者が訪れている。</li> </ul> <p>&lt;将来&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・周辺観光資源とのアクセス向上により、今後はより一層の観光者の増加が見込まれる。</li> </ul>			
<b>広域的特定活動との関係</b>			
<p>&lt;拠点施設整備の蓋然性&gt;</p> <p>&lt;拠点施設に設定した理由&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・恐竜センター周辺には、多くの観光資源が点在しており、それらを相互に連携、ネットワークさせることにより、魅力的な広域観光拠点の形成が期待できる。</li> </ul>			
<b>重点地区(設定する場合に記述)</b>			

# 拠点施設

施設名	天空回廊	所在地	群馬県多野郡上野村勝山、川和
設置主体	公共・民間	管理・運営主体	公共・民間
設置(予定)年月		拠点施設の区分	第2条2項2号 (一団地の観光施設)
広域的特定活動の区分	第2条1項1号ロ 観光旅客に対する宿泊、商業活動	拠点施設の整備の有無	有 ・ (無)
<b>拠点施設の現況及び計画期間内の整備計画等</b>			
<p>&lt;概要及び整備計画&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・天空回廊は、洞内の延長2.2kmと関東一の規模を誇る鍾乳洞『不二洞』、深山を跨ぐ長さ225m高さ90mの『スカイブリッジ』、及びコテージやレストランのある『まほーばの森』などがあるリゾートエリアである。(コテージ19棟、レストラン施設2カ所、売店1カ所)</li> </ul> <p>&lt;拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業との一体性&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・天空回廊と周辺観光資源とのアクセス強化を図るため、円滑な交通ネットワークの形成を行う。</li> </ul> <p>&lt;目標と広域的特定活動・拠点施設との関係&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・天空回廊と群馬西毛地域にある各観光資源とのアクセス強化により、広域的観光拠点が形成され、広域的観光客数の増加が期待できる。</li> </ul>			
<b>拠点施設で行われる広域的特定活動の内容</b>			
<p>&lt;現況&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・天空回廊では、スカイブリッジからシャボン玉が舞う風景が見られたり、雄大な自然景観を眺められるとともに、コテージによる宿泊施設も充実しており、長期滞在も可能で多くの観光者が訪れている。</li> </ul> <p>&lt;将来&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・周辺観光資源とのアクセス向上により、今後はより一層の観光者の増加が見込まれる。</li> </ul>			
<b>広域的特定活動との関係</b>			
<p>&lt;拠点施設整備の蓋然性&gt;</p> <p>&lt;拠点施設に設定した理由&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・天空回廊周辺には、歴史的観光資源など、多くの観光資源が点在しており、それらを相互に連携、ネットワークさせることにより、魅力的な広域観光拠点の形成が期待できる。</li> </ul>			
<b>重点地区(設定する場合に記述)</b>			

# 拠点施設

施設名	磯部温泉	所在地	群馬県安中市磯部、郷原
設置主体	磯部温泉旅館組合、民間等	管理・運営主体	磯部温泉旅館組合、民間等
設置(予定)年月		拠点施設の区分	第2条2項2号 (一団地の観光施設)
広域的特定活動の区分	第2条1項1号ロ 観光旅客に対する宿泊、商業活動	拠点施設の整備の有無	有 ・ (無)
<b>拠点施設の現況及び計画期間内の整備計画等</b>			
<p>&lt;概要及び整備計画&gt;</p> <p>・磯部温泉は、施設数が10あり、施設数と収容定員は、西毛地域最大である。温泉記号発祥の地、また童話舌切り雀の伝説が生まれた地として有名であり、古くは、中山道の宿場地として栄え、現在も県内外から多くの観光客が訪れている。</p> <p>&lt;拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業との一体性&gt;</p> <p>・磯部温泉と周辺観光資源(特に旧富岡製糸場)とのアクセス強化を図るため、円滑な交通ネットワークの形成を行う。</p> <p>&lt;目標と広域的特定活動・拠点施設との関係&gt;</p> <p>・磯部温泉と群馬西毛地域にある各観光資源とのアクセス強化により、広域的観光拠点が形成され、広域的観光客数の増加が期待できる。</p>			
<b>拠点施設で行われる広域的特定活動の内容</b>			
<p>&lt;現況&gt;</p> <p>・春には、東日本第1位の規模を誇る秋間・榛名・箕郷のぐんま三大梅林と磯部温泉を巡るスタンプラリーを行い、夏には碓氷川ほとりに観光築を設置し鮎料理を楽しむことができ、多くの観光客が訪れている。</p> <p>&lt;将来&gt;</p> <p>・周辺観光資源とのアクセス向上により、特に世界遺産登録を目指す富岡製糸場への来客者の宿泊地として、より一層の観光客の増加が見込まれる。</p>			
<b>広域的特定活動との関係</b>			
<p>&lt;拠点施設整備の蓋然性&gt;</p> <p>&lt;拠点施設に設定した理由&gt;</p> <p>・磯部温泉は、西毛地域最大の宿泊施設であり、また地域の中心に位置するなど立地条件に恵まれており、周辺に点在する観光資源への滞在拠点地となり、魅力的な広域観光拠点の形成が期待できる。</p>			
<b>重点地区(設定する場合に記述)</b>			

## 広域的地域活性化基盤整備計画の整備方針と基本的な方針等との整合性

計画の整備方針		方針に合致する主要な事業
整備方針1(観光資源間のアクセス向上) 群馬西毛地域にある観光資源間の道路整備を行うことにより、アクセス性の向上を図る。		国道254号(甘楽吉井バイパス)、国道462号、(都)3.4.2西富岡内匠線、国道462号(鬼石橋)、(主)前橋長瀬線(藤岡2工区)、(一)宇田磯部停車場千(安中工区)、(国)462号(生利地区)
整備方針2(観光資源と一体となった景観づくり) 歴史的観光資源近辺の道路景観整備等を行い、歴史的観光資源と一体の町並みとして観光地としての魅力を高める。		国道18号、(一)富岡停車場線
基本的な方針等との整合性(※1)		
区分	整合性等の有無	左記の理由等
① 広域的地域活性化のための基盤整備に関する基本的な方針との適合の有無	有 ・ 無	広域的地域活性化のための基盤整備に関する基本的な方針
② 国土形成計画、社会資本整備重点計画、環境基本計画との調和の有無	有 ・ 無	国土形成計画(全国計画)の「第2部第3章第2節 観光振興による地域の活性化「活力」を推進するための資本整備の実施」
③ 北海道総合開発計画、沖縄振興計画との調和の有無 (北海道及び沖縄のみ回答)	有 ・ 無	
④ その他の計画等との整合性の有無	有 ・ 無	首都圏広域地方計画中間整理案「第1部第2章第2節方針5 多様な主体の交流・連携がより活発な圏域の実現」を推進するための資本整備の実施
⑤ 関係市町村への意見聴取の有無(※2)	有 ・ 無	安中市、富岡市、藤岡市、吉井町、神流町、上野村
⑥ 他の都道府県への意見聴取の有無(※2) (他の都道府県との境界にかかる計画の場合に回答)	有 ・ 無	
広域地方計画協議会での取扱い(※3)	有 ・ 無	
その他		

# 群馬西毛地域(観光振興)(群馬県) 整備方針概要図

目標	高速交通網の延伸による観光集客圏の拡大にあわせ、群馬西毛地域に点在する観光資源間のアクセス強化を図るとともに、観光資源と一体となった町並みを形成し観光地としての魅力を高め、広域からの来訪者を増加させる。	代表的な指標	西毛地域観光入込客数(千人)	13,316(H18年度)	→	15,000(H24年度)
			外国人観光客数(千人)	73(H18年度)	→	110(H24年度)

**凡例**

- 高速道路
- 国道
- 県道
- 拠点施設

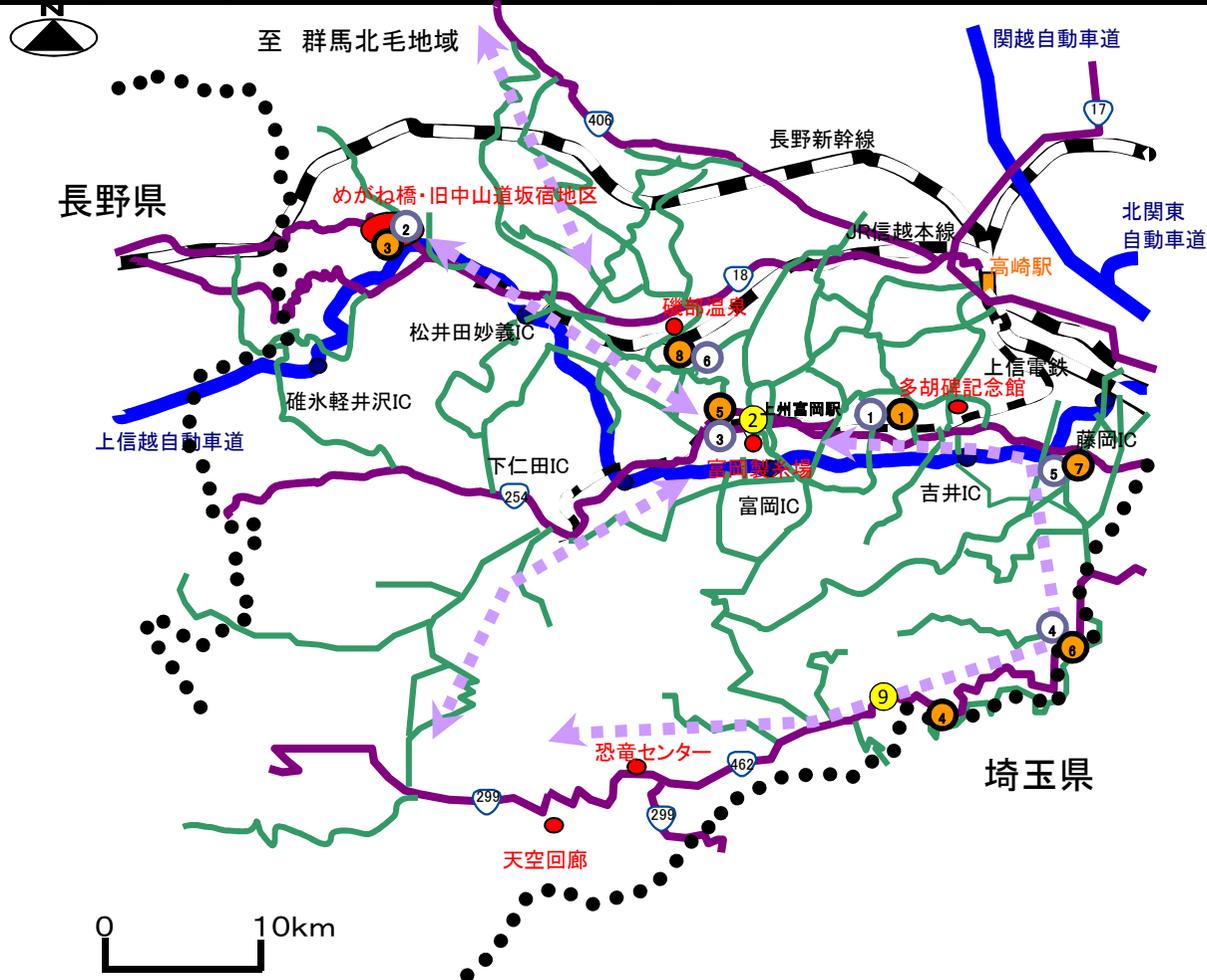
【社会資本整備総合交付金対象事業】

基幹事業実施箇所	
①	国道254号(甘楽吉井バイパス)
③	国道18号(安中市松井田町坂本)
④	国道462号(藤岡市坂原)
⑤	(都)3.4.2西富岡内匠線(第4工区)
⑥	国道462号(鬼石橋)
⑦	(主)前橋長湯線(藤岡2期工区)
⑧	(一)宇田磯部停車場線(安中工区)

【地域自主戦略交付金対象事業】

基幹事業実施箇所	
②	(一)富岡停車場線(富岡市富岡)
⑨	(国)462号生利工区

関連事業実施箇所	
①	国道254号(甘楽吉井バイパス) 地域活力基盤創造交付金
②	国道18号 地域活力基盤創造交付金
③	(都)3.4.2西富岡内匠線 地域活力基盤創造交付金
④	国道462号(鬼石橋) 地域活力基盤創造交付金
⑤	(主)前橋長湯線 地域活力基盤創造交付金
⑥	(一)宇田磯部停車場線(安中工区) 地域活力基盤創造交付金



## 事後評価結果

事業効果の発現状況、目標値の達成状況						
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> <li>・(主)前橋長瀬線(藤岡2期工区)の完成により、西毛地域と高速交通網となる関越自動車道藤岡ICへのアクセス性の向上を図った。</li> <li>・(国)254号甘楽吉井バイパスの完成により、西毛地域にある多彩な観光地や拠点施設相互の連携・ネットワーク強化を図った。</li> <li>・(国)18号の歩道整備により、旧中山道の坂本宿の歴史的街並みを活かし、観光地の魅力を高めた。</li> </ul>				
II 定量的指標の達成状況	指標① (北毛地域観光客入り込み客数)	最終目標値	15,000千人	目標値と実績値に差が出た要因	・平成20年9月のリーマンショックに端を発する世界同時金融危機による景気低迷や平成23年3月の東日本大震災による風評被害やイベント自粛など、外的要因はあったものの、ほぼ目標を達成できた。	
		最終実績値	14,876千人			
	指標② (外国人観光客数)	最終目標値	110千人	目標値と実績値に差が出た要因	・平成20年9月のリーマンショックに端を発する世界同時金融危機及び長引く円高傾向の影響、更に平成23年3月の東日本大震災など、外的要因により外国人観光客は大きく落ち込んだが、平成18年度の水準程度まで回復傾向にある。	
		最終実績値	79千人			
			最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因	
			最終実績値			
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)						
3. 特記事項(今後の方針等)						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・本計画終了後も、次期計画の「栃木群馬長野広域的観光活性化計画」に整備方針を引き継ぎ、広域的観光に資する事業の進捗を図っていく。平成26年6月には富岡製糸場と絹産業遺産群が世界遺産登録となり、周辺の拠点施設及び観光施設との連携を強化することで、広域的な観光の波及効果が期待される。</li> </ul>						